

研究協力のお願

市立札幌病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名			
化学療法を行った消化器癌患者における骨折に関連したコストの解析			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
	市立札幌病院 消化器内科	医師	曾根 孝之
3. 研究の概要・計画			
研究背景：抗癌剤の副作用軽減のために使用するステロイドや骨転移により骨量低下を起こすことがあります。骨量低下は骨折のリスクを高め、活動性低下を招くと言われています。消化器癌患者において骨折が予後に影響を与える可能性があり、骨折を予防することが重要です。今回、化学療法を行った消化器癌患者で骨折イベントにより医療コストがどれだけ増加しているか、どのような因子が関連しているか調べることを目的としました。			
調査対象期間：2008年1月～2016年12月			
調査対象情報：消化器癌と診断された患者データ			
調査項目：患者背景（年齢、性別、診断病名、既往歴、併用薬、入院期間、転帰など） 血液データ（血算、生化学など）、レントゲン・CT・内視鏡画像、レセプトデータなど			
4. 研究実施期間			
2018年12月～2019年12月			
5. 問い合わせ先			
所属：市立札幌病院 職名：医師 氏名：曾根 孝之			
住所：060-8604 札幌市中央区北11条西13丁目1-1			
電話番号：011-726-2211			

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。